

# 60 Handy Pro ガス吐出量の調整について



ガスコントロールレバー

工場出荷時にガスコントロールレバーがMAX(一番右側)の状態  
で炎長が10mm~11mmになるように調整されています。  
炎長が小さ過ぎても大き過ぎても着火不良の原因となります。

## <ガス吐出量の調整が必要な時>

### ◆ガス吐出量が低い場合

- ・着火後、触媒反応が暗く、コテ先がなかなか温まらない
- ・着火時に着火しても炎が小さく、すぐに消えてしまう
- ・ガスの吐出音が小さい、またはしない

### ◆ガス吐出量が高い場合

- ・着火してしばらく使用すると、『ジュジュ』という音になり、触媒反応が消えてしまう
- ・着火しようとする、炎が弾かれて着火しない

## <用意する物>



- ・マイナスの精密ドライバー
- ・金属製定規
- ・トーチ

## <吐出量調整>

ガスコントロールレバーを右に移動させると炎長は高くなり  
左に移動させると炎長は低くなる



ガスコントロールレバー

低くなる

高くなる

## <前準備>

- ①ローレットキャップを回しコテ先を外します。



ローレットキャップ



## <吐出量を下げる場合>

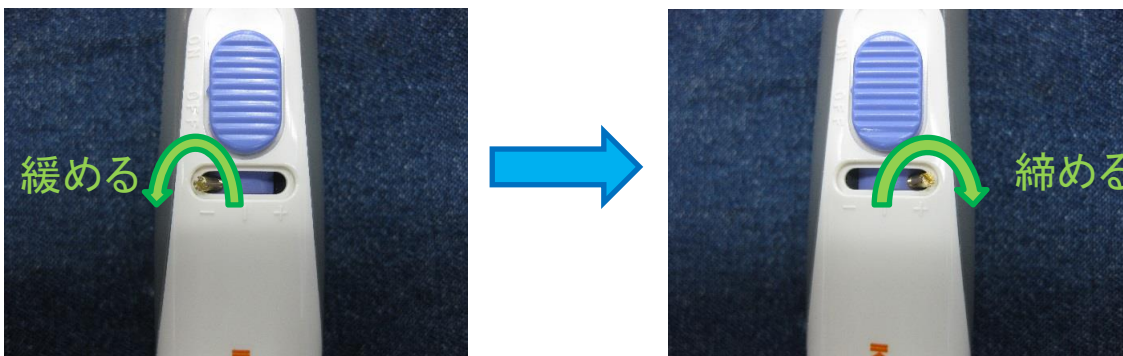
- ①ガスコントロールレバーのつまミ(黒いゴム製)を外して、トーチで着火し、ガスコントロールレバーを一番右側に移動させます。



- ②-1 ガスコントロールレバーを徐々に左に移動させ、炎長が10~11mmに下がるところまで移動させます。(①で着火しない場合、または一番左でも11mm以上の場合も一番左に移動)



- ②-2 マイナスドライバーでガスコントロールレバーを緩めます。緩めた状態でガスコントロールレバーを一番右側に移動させ、ガスコントロールレバーを締めます。



- ②-1・②-2を繰り返し、最終的に1番右側で炎長が10mm~11mmに調整します。

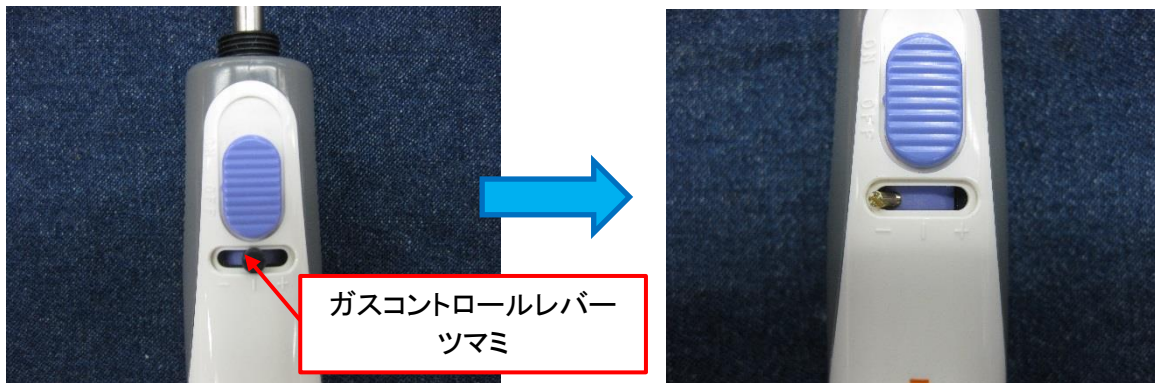
- ③ガスコントロールレバーのつまミをはめて終了です。





## <吐出量を上げる場合>

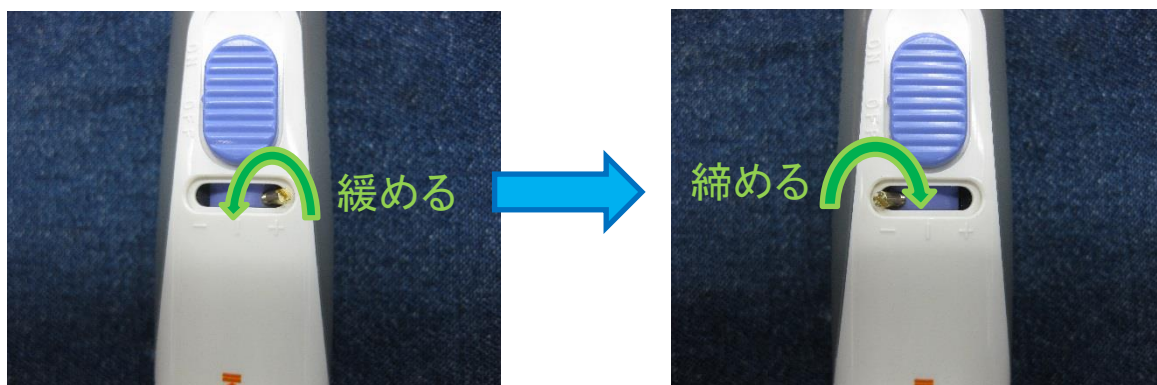
- ①ガスコントロールレバーのつまみ(黒いゴム製)を外してトーチで着火し、ガスコントロールレバーを一番左側に移動させます。



- ②-1 ガスコントロールレバーを徐々に右に移動させ、炎長が10~11mmに上がるのところまで移動させます。  
(①で着火しない場合、または一番右でも10mm以下の場合が一番右に移動)



- ②-2 マイナスドライバーでガスコントロールレバーを緩めます。  
緩めた状態でガスコントロールレバーを一番左側に移動させ、ガスコントロールレバーを締めます。



- ②-1・②-2を繰り返し、最終的に1番右側で炎長が10mm~11mmに調整します。

- ③ガスコントロールレバーのつまみをはめて終了です。

